

【理解・行動】 検診受診に向けて背中を一押し



【大腸がん撲滅県民フォーラム & 出前大腸がん検診受付】

福井県とプレイブサークルが連携して公開フォーラムを開催し、500名の参加者に対して大腸がんの現状や検診の大切さを呼びかけました。会場のエントランスで、(財)福井県健康管理協会が受診希望者に対して大腸がん検診の出前受付を行いました。



日時：2008年8月10日(日)
会場：福井県民ホール
主催：福井県、(財)福井県健康管理協会
後援：(社)福井県医師会、BRAVE CIRCLE運営委員会
協賛：オリンパスメディカルシステムズ、栄研化学、プリストル・マイヤーズ
出演：山口明夫先生(福井大学医学部附属病院 院長)
松田一夫先生(県民健康センター所長)、黒沢年雄氏(俳優)

【公開シンポジウム】

大腸がん検診受診の大切さを解説する公開シンポジウムを開催し、延べ約6000名が参加しました。専門医による講演や、著名人と医師によるパネルディスカッションを通じて、大腸がん検診・検査・治療について解説しました。



日時：2007年2月～2008年3月
場所：2007年度 仙台、広島、名古屋、福岡、札幌、大阪
2008年度 東京、熊本、札幌、福島、神戸、岡山、青森、新潟会場
主催：読売新聞、朝日新聞、北海道新聞、河北新報、熊本日日新聞 ほか
後援：日本対がん協会ほか
特別協賛：オリンパスメディカルシステムズ 協賛：栄研化学 ほか
出演：各地の専門医、大腸がん経験の著名人等

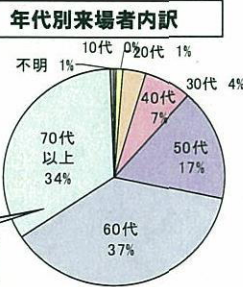
イベント参加者の意識



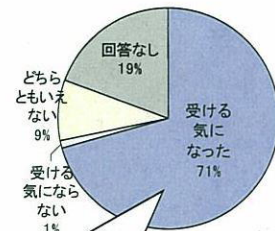
公開シンポジウム

延約6000名参加

参加者の7割以上が60歳代以上の方々



参加後の大腸がん検診受診意欲



70%以上が受ける気になった

ウォーキング&トークショー

1037名参加

各年代の方々均等に参加

